

取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
 本製品を取付け及び取扱う上で、いくつかの注意点がございます。

安全かつ快適にご使用になっていただくため、

取付け作業前に必ず本書を熟読し、部品を確認し理解した上で作業して下さい。

☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、ご遠慮なく速やかにご連絡ください。

☆販売店様へのお願い……この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

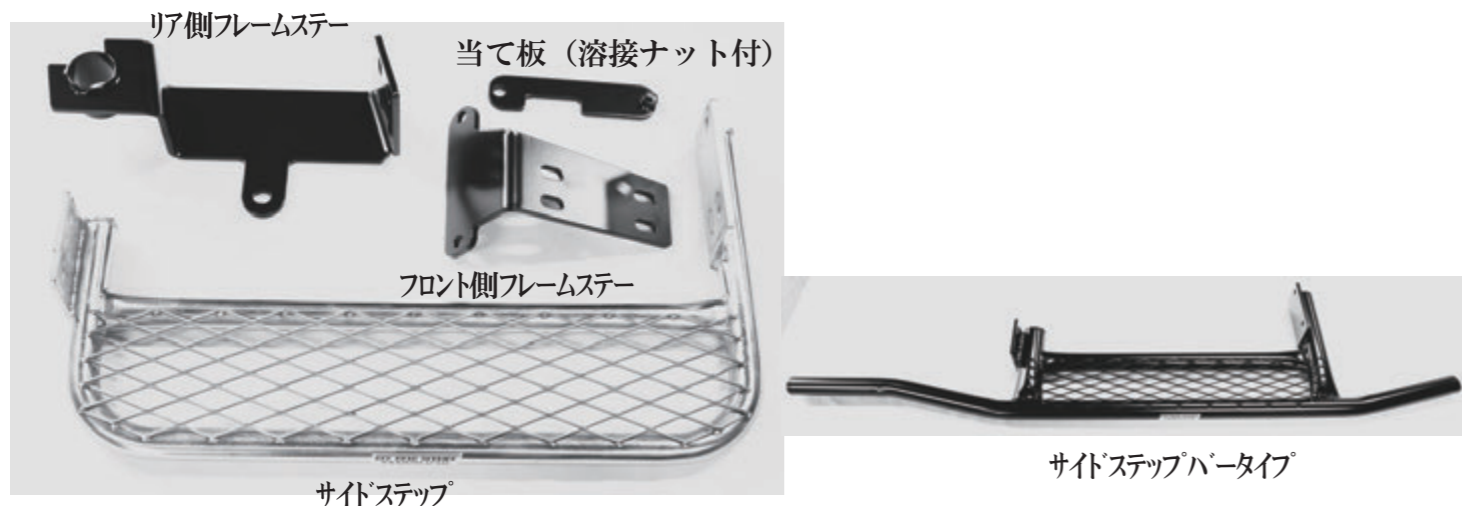
取付け及び取扱いについて

- ⚠ 危険**
- マフラー周辺は、エンジン運転時や停止直後は常に高温になります。部品の交換作業やボルトの増し締め作業は、マフラー周辺が十分冷めていることを確認の上、作業を行ってください。
 - 素手での作業は怪我の原因となります。必ず革手袋等で保護し、十分注意をして作業を行ってください。
 - 取付けが不完全ですと、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。取付けは確実に行ってください。さらに取付け後は、定期的に各ボルト類が緩んでいないか点検を行ってください。ボルト類が緩んだまま走行を続けると、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。また、製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなります。もし、ボルト類が緩んでいた場合は増し締めを行ってください。
 - 本製品や取り付け部にキレツ等を確認した場合は、すぐに使用を中止してください。

- ⚠ 注意**
- 海水や道路凍結防止剤等、金属を強く腐食させる成分が付着した場合は、早めに水洗いをするなどお手入れをしてください。
 - サビ等に関するクレームはお受けできませんのでご了承ください。

本製品の構成部品について

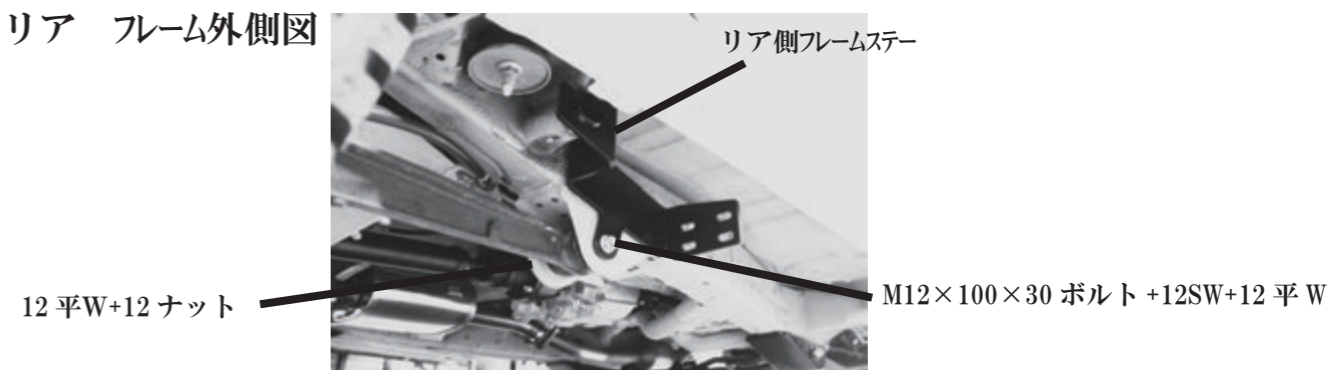
●取扱説明書	×1	●M12×100×30ボルト	×1
●サイドステップ (orサイドステップバータイプ)	×1	●12ナット	×1
●フロント側フレームステー	×1	●12平 W	×2
●リア側フレームステー	×1	●12SW	×1
●当て板 (溶接ナット付)	×1	●M10×110×30ボルト	×2
		●M10×30ボルト	×4
		●10SW	×6
		●10平 W	×10
		●10ナット	×5
		●3.2mm厚スペーサー	×1
		(アームガードと併用時に使用)	



本製品の取付手順について

- 1 車両を輪止めし、運転席側後部のピボット部のボルトを外します。
- 2 下図を参考にリア側フレームステーをフレームのパイプに差し込み、付属のM12×100×30 ボルトでフレームに仮止めして下さい。(※タニグチのアームガードを併用する場合は、アームガードに付属の外側スペーサーの代わりに 3.2mm厚スペーサーをリア側フレームステーの外側に使用してください。)

リア フレーム外側図



- 3 下図を参考にフロント側フレームステーと当て板 (溶接ナット付) を付属のM10×110×30 ボルトでフレームに仮止めして下さい。
 (※ ボルトは締めすぎると当て板が曲がってしまいます。締めすぎない様に注意して下さい。)
 (※ 個体差によって車体フロア面と 10SW が当たる場合がありますので、フロント側上部外側の 10SW を抜いて取り付けて下さい。)

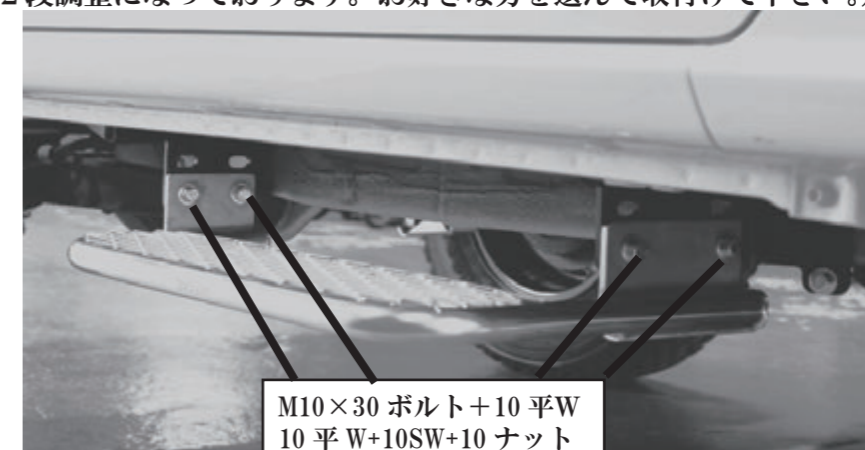
フロント フレーム外側図



フロント フレーム内側図



- 4 仮止めしたフレームステーに、サイドステップ本体を付属のM10×30 ボルトにて仮止めして下さい。(取付位置は上下2段調整になっております。お好きな方を選んで取付けて下さい。)



- 5 全ての仮止めが出来ましたら一度全体のバランスを確認し、本締めして完了です。

取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
 本製品を取付け及び取扱う上で、いくつかの注意点がございます。

安全かつ快適にご使用になっていただくため、

取付け作業前に必ず本書を熟読し、部品を確認し理解した上で作業して下さい。

☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、ご遠慮なく速やかにご連絡ください。

☆販売店様へのお願い……この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

取付け及び取扱いについて



危険

- マフラー周辺は、エンジン運転時や停止直後は常に高温になります。部品の交換作業やボルトの増し締め作業は、マフラー周辺が十分冷めていることを確認の上、作業を行ってください。
- 素手での作業は怪我の原因となります。必ず革手袋等で保護し、十分注意をして作業を行ってください。
- 取付けが不完全ですと、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。取付けは確実に行ってください。さらに取付け後は、定期的に各ボルト類が緩んでいないか点検を行ってください。ボルト類が緩んだまま走行を続けると、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。また、製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなります。もし、ボルト類が緩んでいた場合は増し締めを行ってください。
- もし万が一、本製品や取り付け部にキレツ等を確認した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

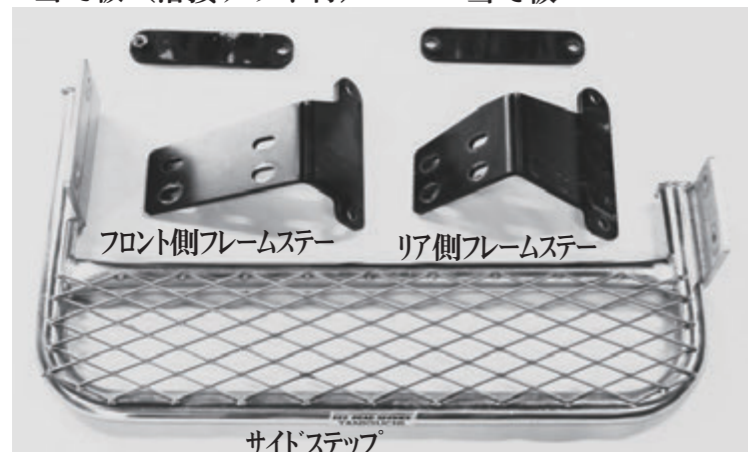
- 海水や道路凍結防止剤等、金属を強く腐食させる成分が付着した場合は、早めに水洗いをするなどお手入れをしてください。
- サビ等に関するクレームはお受けできませんのでご了承ください。

本製品の構成部品について

●取扱説明書	×1	●M10×110×30ボルト	×4
●サイドステップ (or サイドステップパータイプ)	×1	●M10×30ボルト	×4
●フロント側フレームステー	×1	●10SW	×8
●リア側フレームステー	×1	●10平W	×14
●当て板 (溶接ナット付)	×1	●10ナット	×7
●当て板	×1		

当て板 (溶接ナット付)

当て板



サイドステップパータイプ

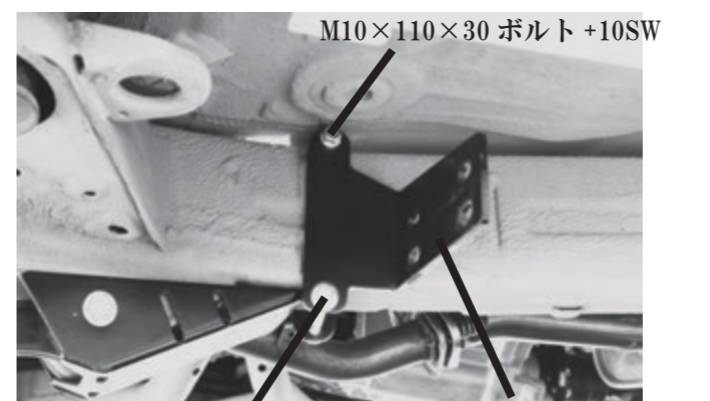
本製品の取付手順について

1 下図を参考にフロント側フレームステーと当て板 (ナット溶接付き) を付属のM10×110×30 ボルトでフレームに仮止めして下さい。

(※ ボルトは締めすぎると当て板が曲がってしまいます。締めすぎない様に注意して下さい。)

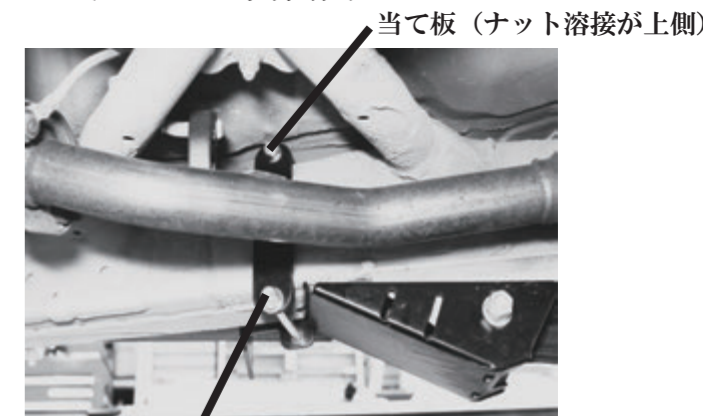
(※ 個体差によって車体フロア面と 10SW が当たる場合がありますので、フロント側上部外側の 10SW を抜いて取り付けて下さい。)

フロント フレーム外側図



M10×110×30 ボルト+10平W フロント側フレームステー

フロント フレーム内側図



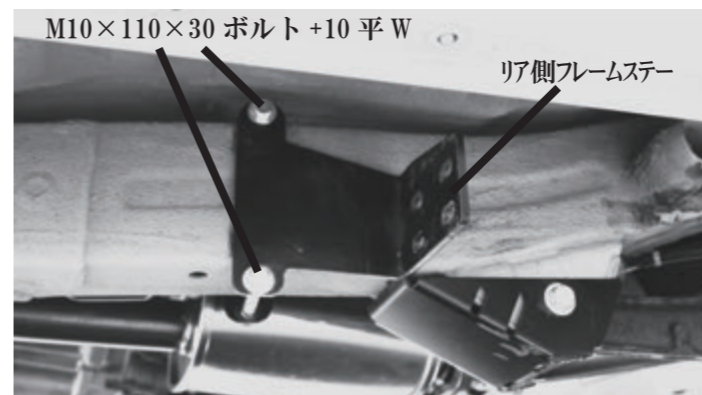
10平W+10SW+10ナット

2 下図を参考にリア側フレームステーと当て板を付属のM10×110×30 ボルトでフレームに仮止めして下さい。

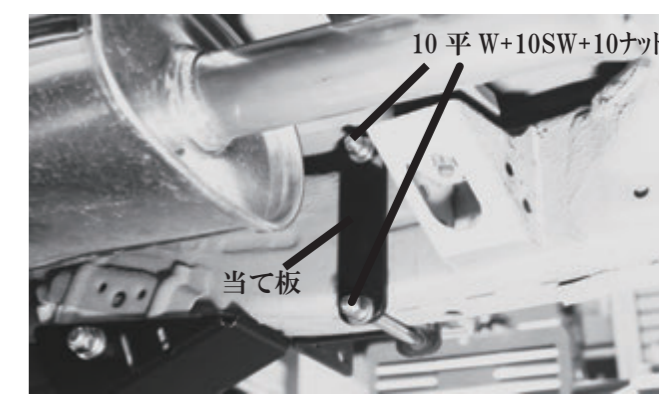
(※ ボルトは締めすぎると当て板が曲がってしまいます。締めすぎない様に注意して下さい。)

(※ 個体差によって車体フロア面と 10平W が当たる場合がありますので、リア側上部外側と内側の 10平W を抜いて取り付けて下さい。)

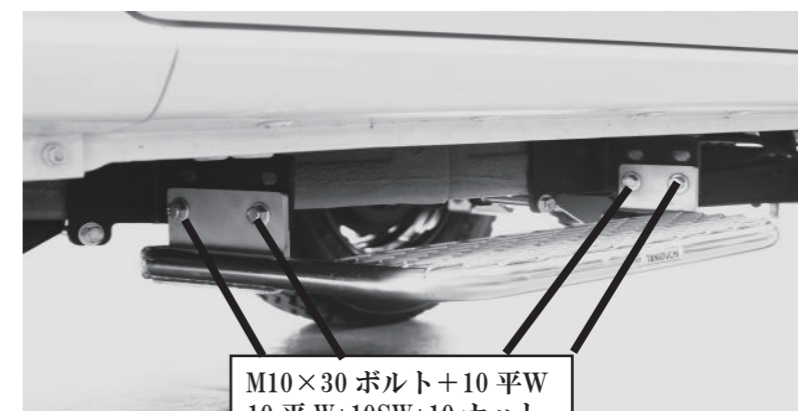
リア フレーム外側図



リア フレーム内側図



3 仮止めしたフレームステーに、サイドステップ本体を付属のM10×30ボルトにて仮止めして下さい。
 (取付位置は上下2段調整になっております。お好きな方を選んで取付けて下さい。)



4 全ての仮止めが出来ましたら一度全体のバランスを確認し、本締めして完了です。